

さいたま市教組新聞

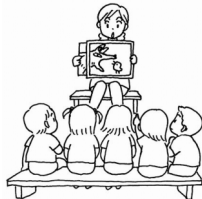
さいたま市
教職員組合
TEL 641-6763
FAX 648-3567
e-mail saitama@kyouiku-net.org
URL http://www2.plala.or.jp/saitama-sikyouso/
2007.7.6(金)
No.122

定率減税の廃止で住民税がアップ 財布のひもはきつくなり生活がアップアップ

蒸し暑い日が続いています。学期末の仕事に追われて、疲れがたまっていますか。気分を切り替えて、早く寝て、睡眠時間をしっかりとると、仕事がかたくなるかも知れません。ところで六月の給与明細書を見て、愕然とした方もいるのではないのでしょうか。住民税が一万円以上多くなっています。これも与党によって実施された定率減税の全廃の結果です。

一九八九年から消費税率が導入されました。当時は税率は三%でした。一九九八年には五%になりました。二〇〇六年度までの一八年間の消費税の累計額は一七五兆円です。調べてみると、一九九〇年から二〇〇六年度までの法人税の減税額は一六〇兆円です。ほぼそっくり消費税率が法人税の減税分に消えています。生活保護世帯は一九九二年には五八万五千九百七二世帯でした。二〇〇五年には一〇四万一千五百八十八世帯へと一七倍になっています。国民の生活を守るは

ずの政府が、企業の利益を守ることに汲々としていたのはどう考えても逆さまでです。行政改革推進法で教職員の自然減に止まらず、一万人の純減を決めています。人手が不足しているのに、更に減らす。臨採でやりくりする。これもやるこゝとが逆さまでです。今の政府のやり方に黙っているわけにはいきません。



市教委が六月から導入を予定していた小学校の体育授業サポート派遺事業が、未だ実施できない状況です。市教委に理由を聞いてみると、「派遺したサポート員に対し、担任が指示できるか等、法律面からの確認などをしている」と回答しました。

体育サポート派遺事業はどうなっているの？

は、担任は指示できません。市教委指導一課の話では、派遺で行うようです。スポーツジム等を経営する会社に、教員免許法の改悪で専門性の向上を図るとして一〇年ごとの講習を決めました。現場の教員からすれば、常に新しい指導法等研修に明け暮れているのが実態です。そのような折、単にスポーツの専門家だからと、学校に派遺するといふのはおかしな話です。市教委にやっつけて欲しいことは、もっと他にありません。

派遺会社からの派遺社員であれば、現場で指示できますが、民間企業にサポート事業を請け負わせる請負事業で

スポーツの指導に精通するスタッフが揃っているのは当然です。しかし、子どもへの指導は、大人を相手にするの

時代逆行の政治と教育に歯止めを

12日間の会期延長で、5日閉会した国会で、地教行法改定案、教員免許法改定案、学校教育法改定案の教育改悪3法案をはじめ、イラク特措法延長案、社会保険庁解体法案、国家公務員法改定案、政治資金規正法改定案が成立しました。委員会や本会議での強行採決の繰り返しで、安倍自公政権は法案の問題点をうやむやにしたまま、ひたすら提出法案を成立させることに躍起になりました。安倍首相は、故松岡農水相の事務所費問題、辞任した久間防衛相の「原爆投下はしょうがない」発言等への対処には任命責任を果たしませんでした。

今国会で教員免許法が改悪され、2年後には「10年で免許更新のための講習」について細かいことが定められます。30時間の更新講習を実施する大学は、国の予算が毎年減らされ、「教員が減りそれどころではない」と嘆いています。学校教育法の改悪で教育目標に「我が国と郷土を愛する態度を養う」「規範意識」「公共の精神」が明記されました。また「副校長」「主幹教諭」などを置くことができることになりました。学校はどこへ行くのか。教育が良くなると思えません。

改悪の先行をしている東京の学校では、校長が都教委から厳しい評価をうけ、賃金にも影響するので悲惨な事態が起きています。ある養護学校の今春の卒業式での出来事です。卒業式で「君が代」を歌っているとき、子どもの人工心臓のペースメーカーが警報音を発しました。先生はすぐに子どもの所に駆けつけ、しゃがんで措置をはじめました。そのとき校長が措置をしている先生に向かって「立ちなさい」と命じたのです。その先生は中腰で措置を続けました。学校が人間の尊厳を守る職場ではなくなっている。子どもの命を守ることすら頭からなくなっている。学校の管理職が教育者の良心を失っている。自身の評価と実績づくりに心奪われている。

一方で、厳しい中でも頑張っている先生がいます。一人では厳しい現実を変えられません。あなたも組合に入りましょう。

あなたも
埼玉教組へ
はいろ



あなたも
埼玉教組に
入りませんか
職場の組合員に渡してください。またはFAXで事務所へ。
学校名()
職名()
() 氏名 ()
() 小・中・養護学校